

1 学校教育目標

「互いに認め合い、みんなが輝く萬歳っ子」
～豊かな心を持ち、自ら学び互いに磨き合う、たくましい子どもの育成～

2 本年度の経営目標及び重点実践事項

経営目標 志を持ち(目標を設定し)、根気強く、粘り強く取り組み、力や可能性を引き出す教育

- ① 機会の創出による興味・関心の喚起
- ② 基本的生活習慣の確立
- ③ 基礎的・基本的学習内容の確実な習得
- ④ 主体的・対話的で深い学びにつなげる指導
- ⑤ 個々の特性、発達段階に応じた柔軟な指導
- ⑥ 人の気持ちを察する感性の研磨
- ⑦ 健やかな体と体力づくりの推進
- ⑧ 地域とともに歩む学校
- ⑨ 安全・安心の保障

学校関係者評価委員 (学校運営協議会委員)	学校関係者評価の評価基準
・元PTA会長 ・民生委員 ・地域コーディネーター ・PTA代表 ・保護者代表	◎ 適切である ○ ほぼ適切である(検討箇所あり) △ 一部改善が必要である × 見直しが必要である

学校による自己評価の評価基準
A(満足できる:肯定的評価90%以上)
B(ほぼ満足できる:肯定的評価70~90%未満)
C(やや努力が必要である:肯定的評価50~70%未満)
D(努力が必要である:肯定的評価50%未満)

3 自己評価結果に対する学校関係者の評価・意見

※評価の指標…各アンケート(4段階)の肯定的評価(4とも思う,3思う)の割合

分野・領域 (重点事項)	評価項目	評価の 指標 (%)	自己評価	考察と改善に向けた取組	学校関係者評価	
					自己評価 の適切さ	改善に向 けた取組 の適切さ
学校運営 (①⑧)	保 学校は、教育目標や教育活動等について、わかりやすく伝えている。	96.2	A	保護者、児童ともに、概ね高い評価を得ることができました。これは、月2回の学校だよりや毎月の各学年、保健だよりの発行、ホームページのこまめな更新により、学校の様子が確実に伝わり、教育活動が満足できるレベルで評価されていると捉えています。引き続き、児童の興味・関心を引き出し、全員が楽しく学校生活を送れるよう努めていきます。	◎7 ○1	◎7 ○1
	職 教育目標や教育活動等について、わかりやすく伝えている。	100.0	A			
	保 学校は、様々な体験活動等を活用し、児童の興味・関心を高めている。	86.5	B			
	児 私には、(目標に向かって)がんばっていることがある。	91.3	A			
	職 様々な体験活動等を活用し、児童の興味・関心を高めている。	100.0	A			
	保 お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	94.2	A			
	児 私は、学校で楽しくすごしている。	95.7	A			
	職 児童は、楽しく学校生活を送っている。	100.0	A			
学校関係者による 意見等	担任との関係が「学校が楽しい」に影響している。学校運営に保護者の方が安心感をもつことが児童が先生方を信頼することになり、楽しい学校生活が送れると思う。HPがよく更新されていて毎回楽しみにしている。					
学習指導 (③④⑤⑥)	保 学校は、一人ひとりを大切に、わかりやすい授業に努めている。	88.5	B	学習指導については、複数の課題が見られます。授業(教科の学習)に関しては、保護者の方が「基礎・基本が身に付いている」の項目の評価が低めです。どの教科も基礎・基本はありますが、土台となる「読み・書き・計算」が学年に応じて確実に身に付くような手立てを進めていきます。家庭学習については、保護者、児童、職員ともに評価が高くありません。宿題とする部分、児童(保護者)が必要とする学習を進める自学のバランスを考えつつ、自主的な取組を促せるような手立てを検討していきます。読書については、学校として環境を整えていると考えていますが、児童の評価は非常に低くなっています。この傾向は、本校に限ったことではありませんので、他校の実践等も参考にしながら、児童が積極的に読書にいきめるよう手立てを検討していきます。	◎3 ○5	◎5 ○3
	児 私は、授業の内容がよくわかります。	88.4	B			
	職 一人ひとりを大切に、わかりやすい授業に努めている。	91.7	A			
	保 お子さんは、学ぶ意欲を持ち、基礎的・基本的内容を身に付けている。	73.9	B			
	児 私は、自分から授業に取り組んでいる。	81.2	B			
	職 児童は、進んで学ぶ意欲を持ち、基礎的・基本的内容を身に付けている。	91.7	A			
	保 お子さんは、家庭学習の習慣が身に身に付いている。	73.9	B			
	児 私は、毎日家庭学習(宿題・自主学習)を頑張っている。	76.8	B			
	職 児童は、家庭学習の習慣が身に身に付いている。	66.7	C			
	保 学校は、進んで読書をするように取り組んだり、環境を整えたりしている。	88.5	B			
	児 私は、学校や家で進んで読書をしている。	59.4	C			
	職 進んで読書をするように取り組んだり、環境を整えたりしている。	100.0	A			
	保 学校は、授業などでICT機器を活用し、児童の能力向上に努めている。	86.5	B			
	児 私は、学校でタブレット等を使った学習に進んで取り組んでいる。	84.1	B			
職 授業などでICT機器を活用し、児童の能力向上に努めている。	100.0	A				
保 学校は、子どもを理解し、個に応じた指導や支援の充実に努めている。	84.6	B				
職 子どもを理解し、個に応じた指導や支援の充実に努めている。	100.0	A				
学校関係者による 意見等	学校や家で読書より楽しいことがあるから読書をやらない。読書を楽しみたいと思える方法を考えたい。本の紹介週間などがあると面白いのでは。家庭学習は先生方の努力が実を結んでいないことが気になる。					
道徳・人権 教育 (②⑥⑨)	保 学校は、いじめ等問題行動に対して、未然防止や早期の対応をしている。	86.5	B	道徳・人権教育についても、課題が見られます。保護者の「いじめ等問題行動に対して、未然防止や早期の対応をしている」、児童の「楽しく安心してすごしています。いじめはありません」は、どちらももっと高い評価を得る必要があると考えます。児童及び保護者の方が心理的安心感を得られるよう努めていきます。児童の基本的生活習慣に関する3項目「挨拶」「整理整頓」「話を聞く姿勢」も、もう少し児童が自信を持って、「できている」といえるようきめ細かく丁寧な指導が必要と感じています。職員の「苦手なことなどに立ち向かうたくまさが育っている」が低い評価です。職員が、手立てをとったが育っていないのか、手立て自体をとっていないのか、一人ひとりの成長を見とれていないのか等を確認し、それに応じた対応を検討、実践していきます。	◎6 ○2	◎7 ○1
	児 私は、学級で楽しく安心してすごしています。いじめはありません。	91.3	A			
	職 いじめ等問題行動に対して、未然防止や早期の対応をしている。	100.0	A			
	保 学校は、基本的生活習慣を身に付ける指導を行っている。	86.5	B			
	児 私は、毎日進んであいさつ、元気のよい返事をしている。	91.3	A			
	児 私は、毎日身のまわりの整理整頓や椅子をしまうことができている。	87.0	B			
	児 私は、きちんとした姿勢で話を聞くことができている。	82.6	B			
	職 基本的生活習慣を身に付ける指導を行っている。	100.0	A			
	保 学校は、豊かな心を育成するために道徳教育の充実に努めている。	89.6	B			
	児 私は、他の人の気持ちを考えたり助けたりして大切にしている。	92.8	A			
	児 私は、友達と協力して活動することができている。	100.0	A			
	職 豊かな心を育成するために道徳教育の充実に努めている。	91.7	A			
保 お子さんは、苦手なことなどに立ち向かうたくまさが育っている。	71.0	B				
児 私は、苦手なこと、つらいことをがんばったり、我慢することができている。	92.8	A				
職 児童は、苦手なことなどに立ち向かうたくまさが育っている。	66.7	C				
学校関係者による 意見等	いじめ等問題、保護者・児童と職員のギャップが気になる。児童にとってどんなことが苦手なことにあたるのか。					
保健・体育 安全教育 (⑦⑨)	保 学校は、体育的行事、外遊びの奨励等を通して体力向上を推進している。	96.2	A	おおむね、ほとどの項目も高い評価を得ています。引き続き、児童の体力向上や健康推進、安全教育を進めていきます。その際、委員会活動等を利用して、体力向上や健康推進等について、児童が主体的に関われるよう手立てを検討し、実践できるようにしていきます。	◎8	◎8
	児 私は、体育の授業、運動会などの運動する活動に進んで参加している。	98.6	A			
	職 体育的行事、外遊びの奨励等を通して体力向上を推進している。	100.0	A			
	保 学校は、健康、保健安全、食に関する指導(食育)を推進している。	90.4	A			
	児 私は、早寝・早起き、手洗いや歯磨き等健康な生活が送れるようにしている。	91.3	A			
	職 健康、保健安全、食に関する指導(食育)を推進している。	100.0	A			
	保 学校は、校舎内外の環境整備や美化に努めている。	94.2	A			
	児 私は、そうじや給食等の当番や係、委員会の活動をしっかり行っている。	97.1	A			
	職 校舎内外の環境整備や美化に努めている。	100.0	A			
	保 学校は、避難訓練や登下校を含めた安全確保の体制づくりに努めている。	92.3	A			
児 私は、ヘルメットをかぶり、交通ルールを守って安全に登下校している。	89.9	B				
児 私は、地震がおきた時などの避難の仕方がわかっている。	100.0	A				
職 避難訓練や登下校を含めた安全確保のための体制づくりに努めている。	100.0	A				
学校関係者による 意見等	人数が少ないからこそできる全校レクなど萬歳小でよかったと思う企画。					
連携 (⑧⑨)	保 学校は、保護者や地域と連携・協力して、教育活動に取り組んでいる。	92.3	A	どの項目も、高い評価を得ています。今年より、学校運営協議会及び地域学校協働活動がスタートし、運営協議会委員の方々の意見を参考にさせていただいたり、学校の教育活動にボランティアとして保護者に協力いただいたり新たな取組が始まりました。引き続き、保護者や地域の皆様等、様々な力を教育活動に生かしていきたいと考えています。	◎7 ○1	◎7 ○1
	職 保護者や地域と連携・協力して、教育活動に取り組んでいる。	100.0	A			
	保 学校は、授業参観や学校行事等を適切に設定し、学校公開に努めている。	98.1	A			
	職 授業参観や学校行事等を適切に設定し、学校公開に努めている。	100.0	A			
	保 学校は、児童や保護者からの相談に丁寧に対応している。	90.4	A			
	児 私は、困ったことやなやみを相談できる先生や友達がいる。	95.7	A			
職 児童や保護者からの相談に丁寧に対応している。	100.0	A				
学校関係者による 意見等	来年度から統合校の学校参観ができることを楽しみにしている。地域の高齢世帯は学校への関心が薄いように感じている。学校だよりを読んでもありがたい。					

※保:保護者, 児:児童, 職:職員